



1983年高血圧を引き起こす酵素「レニン」の遺伝子暗号の解読に成功。  
世界的な業績として注目を集め、また医療分野にも多大な貢献を果たす。1996年、日本学士院賞を受賞。1999年筑波大学名誉教授に就任し現在に至る。  
(財)国際科学振興財団理事、バイオ研究所長も務める。  
主な著書に、20万部を超えるベストセラーとなった「生命の暗号」(サンマーク出版)、「生命のバカカ」(講談社+α新書)、「世界は一つの生命からはじまった」(きこ書房)、「遺伝子オンで生きる」(サンマーク出版)、「笑う!遺伝子」(一二三書房)などがある。

講演 柳瀬宏秀 「願いが 祈りに」

環境意識コミュニケーション研究所代表。

20年間電通にて、コピーライター、CMプランナー、映像プロデューサーを経て

8年前に退社し、現職。「コズミック・ダイアリー」の著者として、ホゼ・アグエイアス博士の代理人として、マヤの叡智をセミナー、講演会で伝えている。

一方でプロデューサーとして「時間をはずした日の祭り」「京都、満月祭り」「満月の十三祭り」

「Feel the FUJI festival」企画プロデュース。「日本文化の心に触れる会」主宰。

著書に「マヤの叡智と日本人の魂の融合」「9.11 人類が、正義という呪縛から解き放たれるために」。

「マヤン・ファクター新版」監修・翻訳。「2012年への進化—ホゼ・アグエイアス伝記」監修。

対談 村上和雄 柳瀬宏秀 他

【会費】 前売り 4000円 当日 5000円

【お申し込み】 環境意識コミュニケーション研究所

(「9.23講演会申し込み」参加人数、お名前、連絡先をお伝えください)

メール cosmic-kin12@syd.odn.ne.jp FAX 055-974-3877

電話 055-974-3901

【場所】 ヤクルトホール

〒105-8660 東京都港区東新橋 1-1-19 ヤクルト本社ビル

新橋駅から徒歩 1 分～3 分 都営大江戸線 潮留駅から徒歩 5 分

<http://www.yakult.co.jp/hall/access/>

主催 環境意識コミュニケーション研究所

## □ 【主旨】

今回の講演会は、多くの人に、「祈り」の持つ意味を知っていただき、その「祈り」の力によって、日本を真剣に変えたいという思いで、行ないたいと思います。

「祈り」ということ、

「祈り」を口に出すということの意味を考えると、

「利益中心の世界から変わるため、エゴから抜けるため、平和になるため」  
そういう思いとは逆行する言動を、人類は続けているように思います。

日本人の大多数が、初詣で行なう

「願い事」を「祈り」に変えることができれば、

日本は変わるのではないかな？

そういう心の中のエネルギーを変えることなしには、

人は進化しないのではないかな？

9 月 23 日は、1997 年からの友人で、

対談や講演も、何度か一緒にした村上和雄さんから、

「遺伝子と祈り」について、お聞きしたいと思います。

主旨は、

初詣の、「願い」を、「祈り」に

2012 年の初詣には、日本人の、願いが「祈り」になっている

美しい初詣を生み出すことです。

大晦日。そして、元旦。多くの方が、初詣でに、神社やお寺に御参りに行かれることでしょう。冬の澄み切った空気の中、ある種、敬虔な思いで、出かける。

心の底から、わきあがる思い、すべてがつながっているという、宇宙の有機的な秩序に、感謝する。

そんな「祈り」が、自然と生み出される時と場所。

ところが、神社が、お寺が、ご祈願として用意しているのは、多くが決められたように、

「家内安全」「商売繁盛」。そして、それを多くの方が願います。

それは、自分のためだけの、願いへの誘導。

自分の家族のためだけの「家内安全」、

自分の会社のためだけの「商売繁盛」の願い。

真の「祈り」の時を、そんな形の自分の「願い事」をする仕組みにさせられてしまっています。1年の最初に。

新しい年も、日本全体が、そんな次元で生きることをまた、繰り返すのでしょうか？

それを、今、ここから、変えませんか？

自分の利益を願う方向への誘いに、人が従うのではなく、

心の底から、わきあがる思いに従い、

生命のための、平和のための「祈り」の気持ちを高めるような、

そんな変更を、心の中のエネルギーに、起こしたい。

人のためであり、地球のためであり、宇宙の摂理に協力する、本来の「祈り」を、

多くの日本人が、神社で行うように促すことが、

今、重要なのだと思います。

正月に、聖なる空間である神社に、一つの神社、異次元への通路に、

一日に何十万人もの人々が集まり、願いごとをします。

初詣する人々、その潜在的な力というものを感じないのでしょうか？

初詣の「願いごと」が、自分のための願いごとから、  
もし、地球のための、宇宙のための「祈り」にそのクオリティーが変わった時、  
その「祈り」がすごいエネルギーをもつことを想像することができないでしょ  
うか？

そして、さらに、地球上の様々な場所で、同じ瞬間に、宇宙と生体のリズムに  
合った  
「祈り」が行われたなら、その「祈り」は同調して、宇宙にまで影響を及ぼす  
ことを  
感じることはできないでしょうか？

宇宙の摂理にあった目的をもって、この地球でのヴィジョンをしっかりとって、  
思いを、祈りとして表明すれば、それは顕現します。

それが、創造、プロデュースです。

何を祈りますか？  
つまり、あなたは、何を生み出しますか？  
今、ここから

ぜひ、あなたと協力して、初詣の願いを祈りに  
そして、宇宙にまで影響を及ぼすような、祈りを日本から生み出したいと思  
います。

環境意識コミュニケーション研究所 代表

柳瀬 宏秀

□

新しい年が始まり、Cosmic purpose 宇宙的な、地球的な目的を明確にもつ時です。

□

コズミック・ダイアリーの1年は、7月26日から始まりました。  
13の月の暦の最初の月。

磁気の間

今年の目的は何？

今年の目的って何？  
今年とは？

一年って？

地球が、太陽の周りを365日かけて、一周する。  
地球の大航海。それが一年。

今年一年の目的とは、その大航海の目的なのでは？

地球の地軸が少し傾いているために、地球が旅をしていると  
太陽の光と熱をたくさんに浴びる時期と、  
あまり太陽の方に向かずに、旅する時期が生まれる。  
春夏秋冬が、生まれる。それは、宇宙の周期。

その大航海の間に、地球は365回自転する。  
太陽の方に、向いたり、背を向けたり。  
朝日があり、夕日がある。それも、宇宙の周期。  
昼と夜と、地球上で365回の光と闇が生まれる。

それが、コズミック・ダイアリーを通して、感じる一年。

69億人の地球人を乗せて、大航海する地球。

その地球の上に生まれた生命。

地球をはずして、私の目的はない。my purpose から cosmic purpose へ。

磁気月の28日間は、宇宙の目的を感じてみよう。

それが、生命としての、目的そのもの。

What is my purpose?

□

今日は、新月。講演会は、次の次の満月。

KIN 124 黄色い共振の種

調律 チャンネルを合わす 呼び起こす

attunement channel inspire

気づき 開花 目指す

awareness flowering targets

KIN124

私は 目指すために チャンネルを合わす

気づきを 呼び起こしながら

調律という 共振の音とともに

私は 開花の入力を 確信する

私は 知性の力によって 導かれる



